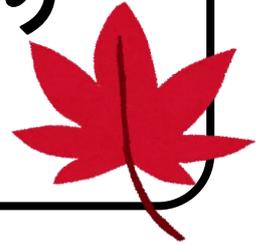




さわやか相談室だより

平成29年 10月2日発行 第5号 行田南河原中学校
さわやか相談室048-557-0302



2学期に入り、1ヶ月が経ちました。残暑も落ち着き、だんだんと過ごしやすい陽気になってきましたね。秋本番です。秋といえば、『スポーツの秋』、『芸術の秋』、『読書の秋』…などと言われています。

先日行われた体育祭、各クラスが一体となり、とても素晴らしい力を見せてくれました。恒例のソーラン節は観ている人に感動を与えてくれました。思い出に残る体育祭でしたね。まさに『スポーツの秋』です。

次は、校内音楽会。これも『芸術の秋』にふさわしい行事ですね。みなさんが素敵な歌声を披露してくれるのを楽しみにしています。行事が多い『秋』。体調を万全にして全力で楽しみましょう。

行事が続くと心が無理をして、辛いことも多いと思います。そんな時は、周りの友達や先生、家族にも素直に思いを吐き出してみましよう。相談室でもお話をお聴きしますので、気軽に来室してください。

スクールカウンセラー来校日

10月 2日 (月)

10月16日 (月)

10月30日 (月)

長柄先生にお話を聴いてもらいませんか？さわやか相談室は、1階会議室の隣です。

生徒さんは直接来室して下さい。

保護者の方は電話にてご連絡下さい。



出会えるでしょう。

※読書の秋にどんな本に

ソクラテス

本をよく読むことで
自分を成長させていきなさい。
本は著者がとても苦勞して
身に付けたことを
たやすく
手に入れさせてくれるのだ。

スクールカウンセラーの窓

体育祭も無事にやり遂げ、いよいよ本格的な秋に突入ですね！秋は、「〇〇の秋」とよく言われます。みなさんは、どんな秋にしたいですか？私は、＜読書の秋2017＞です。貴志祐介さんの青の炎や伊坂幸太郎さんの重力ピエロなど昔読んだ本を読み返しています。みなさんも、自分にとっての素敵な「秋」にして下さいね。

～最近のニュースから～

桐生祥秀 男子100メートル9.98の偉業！



この素晴らしい偉業の裏には、苦しい挫折や自分が日本人初の9秒台を出さなければならないという重圧があったのです。桐生選手は、高校時代 10.01 を記録したものの、大学に入ってから記録に伸び悩み、今年6月の日本選手権ではまさかの4位で、8月のロンドン選手権では個人種目での出場を逃しています。悔しく不甲斐ない気持ちで泣きながらインタビューに答えていたのが印象的でした。それでも、「自分が最初に9秒台を出す！」という強い思いは捨てず、夏の炎天下、3時間も延々と50メートルを走り続けていたそうです。あきらめずに自分の目標に一途に突き進み、成し遂げた時は最高の笑顔でした。